



第42号
2013.5.1
発行
西大和学園
印刷
東洋印刷(株)

「あにやつ

学校法人 西大和学園理事長



田野瀬 太樹

平成25年度が不
タートし、中学校、
高等学校それぞれ
にはつらつとした

在校生も新たなステージに立ち、希望を胸に生き生きとした表情で登校しています。すべての生徒が今年度も大きな成長を遂げてくれることを心から願っています。

さて、すでに工事が始まっておりましたが、白鳳女子短期大学向かいの土地を学園のサブグラウンドとして造成を行っており、夏に完成の予定です。今年度は他にも、手狭だった昇降口下駄箱スペースの増築、自習室の改装など、施設の充実に向けさまざまなお取り組みを行っております。これからも生徒たちがよりのびのびと、快適に学習でき

今年も大きな飛躍の年に！

学校長



今年の新入生も
とても元気よく、
春の嵐をも引き連
れた入学式となり
ましたが、その嵐に敗けないぐらいの
勢いを感じます。そのような新入生を
迎えて、学校全体が活気に満ち溢れた
新年度をスタートできましたことに對
して大変嬉しく、感無量であります。

一杯挑戦し、未見の我を知り、その優れた能力を開花してくされることを願っています。また、すべての生徒の皆さんが、西大和学園に深い愛情を注ぎ、自分の学校である自覚を持ち、充実した学校生活を送ってくれることによって、西大和学園中学・高等学校を「日本一」の学校に育ててくれるこことを願つてやみません。

善改革に全力で取り組んで参ります。今まで築き上げてきた西大和学園の良き伝統を継承しつつ、我々教職員も、生徒諸君、保護者の皆様と一体となり、新たなことにも勇気をもって果敢に挑戦して参りたいと考えております。私達は、生徒の皆さんのが、自らの生きる道を、自らが切り開いていけるよう、全力を尽くして参ります。しかし、子供達の健全な成長を望み、豊かな個性を育てていくためには、学校と家庭がそれぞれの役割を果たしながらも、相互に補完し合い、連携を密にしていくことが重要と存じます。今後とも引き続き、本校教育に深いご理解とご協力を賜りますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。



東大・京大・国公立大医学部合格者が158名（全国3位）

進 統 括 学 室

東京大学合格者数

29名・全国18位

【現役21名・全国15位】

平成25年度の大学入試におきまして、

本校第25期生は、素晴らしい進学実績を上げてくれました。各大学の合格者数については、東京大学29名、京都大学82名、大阪大学23名、神戸大学31名で、この4大学の合格者合計数は165名となり、国公立大学合格者総数は29名でした。

特に東京大学29名（現役21名）合格は、本校では過去最高数であり、全国では18位（現役15位）と初めてベスト20位以内に入りました。京都大学は82名で、トップまであと6名という僅差で全国2位でした。また東京大学・京

都大学と国公立医学部医学科の合格者の合計は延べ158名（実質156名）にのぼっています。

国公立大学医学部医学科の合格者数は47名となり、京都大学（2名）・大阪大学・東京医科歯科大学（2名）・東北大学をはじめとして、弘前大学、信州大学、山梨大学、福井大学、金沢大学（2名）、滋賀医科大学（4名）、神戸大学、広島大学、鳥取大学（2名）、山口大学、愛媛大学、高知大学（2名）、徳島大学、長崎大学、琉球大学（2名）、大阪市立大学（2名）、京都府立医科大学（2名）、奈良県立医科大学（9名）、和歌山県立医科大学（5名）、大分大学でした。その内、現役は24名で51%になりました。

平成25年入試を振り返って

平成25年の太学入試センター試験は、1月19日・20日の両日で実施され、志願者数は、57万3,344人と昨年に比べて17,807人増えました。現役の志願者は、20,153人の増加

72%、京都大学59%、大阪大学61%、神戸大学77%となっています。難関私立大学においても早稲田大学32名、慶應義塾大学21名が合格し、難関私立大学医学部医学科には、東京慈恵会医科大学（3名）、愛知医科大学、自治医科大学、産業医科大学、大阪医科大学（14名）、関西医科大学（4名）等多数合格しています。

一方、既卒生数は2,346人の減少となっています。受験率は94.8%で、理系の受験者の増加が目立っています。大学入試センター試験5（6）教科7科目型の平均点（900点満点）は、文科系は530点、理系が555点となり、前年度と比較して文系は、 $\frac{40}{16.92}$ 点、理科系は $\frac{34}{18.77}$ 点と、文理ともに平均点はダウンしました。

教科・科目別平均点を見てみると、国語（16.92点）、数学Ⅰ・A（18.77点）は大幅に難化しました。

学部系統別を見ると、前年に引き続き、相対的に「理系人気」の出願傾向

となりました。理系では、歯学系統や薬学系統で志願者数が増加している一方、模試動向で人気のあった医学系統では、センター難化も影響して、国公立大の志願者数は対前年度指數94となりました。文系では、前年より志願者数を下回った学部系統が多くみられました。

平成26年度入試について

平成26年度の大学入試センター試験は、平成26年1月18日(土)・19日(日)に実施される予定です。センター試験の準備としては、「センター系の問題」を多量に解き、「センター試験の出題形式」に慣れるとともに、「時間配分」が身につくようになります。早くから対策を始めて、高得点がどれようにしておきましょう。

国公立大学の2次試験は、2月25日からの前期日程試験、3月12日以降の後期日程試験に分かれて実施され、公立大学の一部で、3月8日以降に中期日程試験が実施されます。平成26年度の国公立大学の2次試験対策について



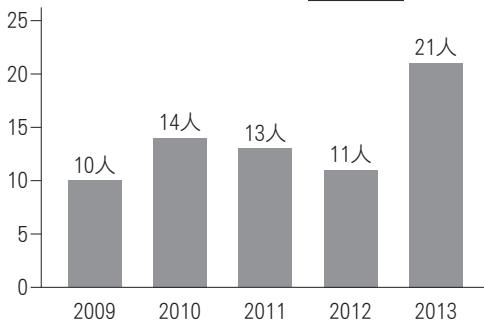
は、「学問に王道なし」で、日頃より学校の授業を中心に予習・復習を欠かさず行って基礎学力を身につけ、早めに不得意科目を克服し、教科バランスをとることが肝心です。英語・数学・国語に関しては高3の夏前までに目標大学レベルまで完成させ、夏からは理科や社会を仕上げていくのが理想です。また前年の倍率等の入試結果のデータや入試科目の増減といった情報を気にしそぎると、かえって激戦に巻き込まれる可能性があります。「自分が将来やりたいこと」を最優先し、自分を信じて努力し、「絶対合格してみせる!」という強い信念を持つことが大切です。

東京・京都大学 合格者総数 年度別順位【近畿圏】

4月11日現在

順位	2009年度		2010年度		2011年度		2012年度		2013年度	
1	灘	139	灘	137	灘	144	灘	132	灘	146
2	洛 南	134	東 大 寺	108	洛 南	113	東 大 寺	112	西 大 和	111
3	東 大 寺	110	西 大 和	105	西 大 和	110	洛 南	102	洛 南	105
4	西 大 和	92	洛 南	100	東 大 寺	108	甲 陽	92	東 大 寺	94
5	甲 陽	79	甲 陽	98	甲 陽	87	西 大 和	82	大阪星光	71

東京大学現役合格 全国15位



【東大・京大に強い高校ランキング】

順位	設置	高 校	所在地	合格者数
1	私	開成	東京	162
2	私	灘	兵庫	142
3	私	西大和学園	奈良	111
4	私	洛南	京都	103
5	私	東大寺学園	奈良	93
6	私	麻布	東京	89
7	国	東京学芸大付	東京	71
7	私	大阪星光学院	大阪	71
9	私	渋谷教育学園幕張	千葉	68
10	私	大阪桐蔭	大阪	67

※大学通信調べ、3月16日現在

中・高等学校年間行事予定

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定
1火	定期考査一週間前	1曜	防寒具着用可 語学研修旅行(J3)	1日		1水	元日 冬期休業	1土	三者面談会(H3)	1土	高校卒業式・謝恩会
2水		2土		2月		2木		2日		2日	
3木		3日	文化の日	3火		3金		3月		3月	後期期末考査(J1・H1)
4金		4月	振替休日	4水		4土		4火		4火	スキースクール(J1) 海外探求旅行(H1)
5土		5火		5木		5日		5水	午前中授業	5水	午前中授業
6日		6水		6金	午前中授業	6月	三学期始業式	6木		6木	後期期末考査 (J2・J3・H2)
7月	午前中授業	7木		7土	二学期期末・後期中間考査	7火	授業開始	7金	午前中授業	7金	
8火	二学期中間考査・前期期末考査	8金		8日		8水		8土		8土	
9水		9土		9月		9木		9日		9日	
10木		10日		10火		10金		10月		10月	代休(J1) 代休(H1)
11金		11月		11水		11土		11火	建国記念の日	11火	
12土		12火		12木		12日		12水		12水	特別指導日
13日		13水		13金	特別指導日	13月	成人の日	13木	マラソン大会	13木	答案返却日
14月	体育の日 スーパーサイエンスセミナー(H1)	14木		14土	答案返却日 H2会員の集い	14火	午前中授業	14金		14金	
15火	特別指導日	15金		15日		15水		15土		15土	
16水		16土		16月		16木		16日		16日	
17木	特別校時・答案返却日 後期開始式	17日		17火		17金		17月		17月	成績確認日(授業なし) 13:00 生徒登校
18金	答案返却日	18月		18水		18土	大学入試センター試験(H3)	18火	定期考査一週間前(J1・H1)	18火	
19土	J1会員の集い	19火		19木	成績確認日(授業なし) 11:00 生徒登校	19日		19水		19水	中学卒業式予行
20日		20水		20金		20月	自己採点日(H3)	20木		20木	中学卒業式・感謝の集い
21月		21木		21土	二学期終業式	21火	代休	21金		21金	春分の日
22火	成績確認日(授業終了後)	22金		22日		22水	午前中授業(H3)	22土		22土	三学期終業式
23水		23土	勤労感謝の日	23月	天皇誕生日	23木		23日		23日	
24木		24日		24火	三者面談会	24金		24月	午前中授業(J1・H1)	24月	春期休業
25金		25月		25水		25土		25火	後期期末考査(J1・H1)	25火	
26土	H1会員の集い	26火		26木		26日		26水		26水	
27日		27水		27金		27月	三者面談会(H3)	27木	定期考査一週間前(J2・J3・H2)	27木	
28月		28木		28土	冬期休業	28火		28金	高校卒業式予行	28金	
29火	語学研修旅行 1班10/29~11/9、 2班10/30~11/10(J3)	29金		29日		29水				29土	
30水		30土	定期考査一週間前 中3会員の集い	30月		30木				30日	
31木				31火		31金				31月	～4/1
備考		備考		備考		備考		備考		備考	
球技大会…下旬						中学カルタ大会…上旬		国公立大学前期試験…2/25・26 私立大学入学試験…2~3月 スキースクール(J1) マラソン大会 海外探求旅行(H1)		国公立大学後期試験…中旬	

平成25年度 西大和学園

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定	日曜	行事予定
1月	春期休業	1水		1土	創立記念日	1月	特別指導日	1木	三者面談会(J1~H3) 最終下校17:00	1日	
2火		2木	4/29の代休	2日		2火	答案返却日	2金		2月	二学期始業式
3水	一学期始業式	3金	憲法記念日	3月		3水		3土		3火	
4木	校内オリエンテーション (J2・J3・H2・H3)	4土	みどりの日	4火		4木		4日		4水	文化祭準備(全日)
5金	身体測定 (J2・J3・H2・H3)	5日	こどもの日	5水		5金		5月		5木	
6土	高校入学式	6月	振替休日	6木		6土	成績確認日(放課後)	6火	夏期休業(最終下校17:00) 閉寮(17:00)	6金	
7日	中学入学式	7火		7金		7日		7水		7土	文化祭
8月	4/7の代休	8水		8土		8月	午前中授業(J3) 午前中授業(J2)	8木		8日	
9火	授業開始・二者面談 新入生オリエンテーション・身体測定(J1・H1)	9木		9日		9火	富士登山(J2)	9金		9月	9/8の代休
10水	二者面談 宿泊オリエンテーション(J1)	10金		10月		10水		10土		10火	午前(後片付け)・午後(授業)
11木			11土	育友会総会	11火	11木	午前中授業(J1)	11日		11水	
12金			12日		12水	12金	ファームステイ(J1)	12月		12木	
13土	福島生宿泊オリエンテーション(H1) 新入生歓迎フェスティバル(J1)	13月		13木		13土		13火	完全休業	13金	
14日			14火		14金	14日		14水		14土	避難訓練
15月			15水		15土	15月	満の日	15木		15日	
16火			16木		16日	16火	サマースクール(H1) 代休(J1) 中学(午前中授業・午後特別時間割)	16金		16月	敬老の日
17水			17金		17月	17水		17土	開寮(17:00)	17火	
18木			18土	第2回学級委員会	18火	定期検査一週間前	18木		18日		18水
19金	遠足	19日		19水		19金		19月	高校(特別補習)	19木	
20土		20月		20木		20土		20火		20金	
21日			21火		21金	21日		21水		21土	
22月			22水		22土	22月	代休(H1)	22木		22日	
23火			23木		23日	23火		23金		23月	秋分の日
24水			24金		24月	午前中授業	24水		24土		24火
25木			25土		25火	一学期期末・前期中間考査	25木		25日		25水
26金			26日		26水		26金		26月	中学(学年の取り組み)	26木
27土			27月		27木		27土	J2会員の集い 次世代リーダー養成プログラム(~8/5)	27火		27金
28日			28火	体育祭(於:京セラドーム大阪)	28金		28日		28水		28土
29月	昭和の日 登校	29水		29土		29月		29木		29日	
30火			30木		30日	30火		30金		30月	
			31金			31水	一学期終業式	31土			
備考		備考		備考		備考		備考		備考	
クラブ紹介 自転車通学者願い 心電図(J1・H1) X線間接撮影(H1)		自転車安全指導 夏服準備期間		尿検査(1次・2次)		高校野球応援(H2)		ホームステイプログラム(H1)(8/5~8/17)		県高校総体	
				ファームステイ保護者対象説明会(J1) 富士登山保護者対象説明会(J2) サマースクール保護者対象説明会(H1) ホームステイプログラム説明会(H1)						語学研修旅行保護者対象説明会(J3)	
				歯科検診							

学校行事

◆中1 ファームステイ(ふれあい体験)



中学1年生にとって大きな行事の一つである、ファームステイを7月13日から



3日間、滋賀県の日野町・東近江市で行いました。この行事の目的は「ホストファミリーの方々と心と心のふれあいを通して思いやりのある心を育てる」

「農業体験の中から、食べ物や自然などの大きさを学ぶ」「集団生活のルールや、基本的な礼儀作法を身につける」など、学校や家庭の実践する」の3つです。学校や家庭の生活だけでは体験できないような暮らしをしました。

初日にホストファミリーの方々と出会い、「カロム」と呼ばれる伝統の遊びをした集落の寄合などに参加して、都会とは異なる田舎の生活にふれあいました。2日目から畑や牧場を行つて本格的

に農業体験が始まりました。普段、食べている物を実際に収穫するのは楽しもうで、それで作ったご飯は格別だつたようです。

最終日にホストファミリーと別れ、西大和学園に戻ってきたときの彼らの表情は、初日よりもたくましい顔になっていました。今回の体験を今後の生活や行動に生かせるようになったことで

西大和学園に戻ってきたときの彼らの表情は、初日よりもたくましい顔になっていました。今回の体験を今後の生活や行動に生かせるようになつたことで

西大和学園に戻ってきたときの彼らの表情は、初日よりもたくましい顔になつたことでしょう。

◆中2 クエストエデュケーション

プログラム

中学2年生は今年度、キャリア教育の一環として「クエストエデュケーション」に一年を通じて取り組みました。

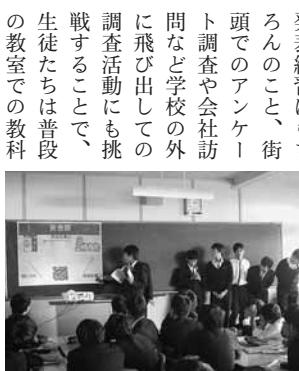
ファミリーの方々と心と心のふれあいを通して思いやりのある心を育てる」

「農業体験の中から、食べ物や自然などの大きさを学ぶ」「集団生活のルールや、基本的な礼儀作法を身につける」など、学校や家庭の実践する」の3つです。学校や家庭の生活だけでは体験できないような暮らしをしました。

初日にホストファミリーの方々と出

会い、「カロム」

うという一連の流れを核とした、生徒主体で展開する学習活動でした。総まとめであるプレゼンテーションへと至る過程の中では、教室での話し合いや発表練習はもちろんのこと、街頭でのアンケート調査や会社訪問など学校の外に飛び出しての調査活動にも挑戦することで、生徒たちは普段



の教室での教科



学習とはまた一味違った「学び」を体験することができたように思います。

生徒たちのプレゼンテーションは全て選考にかけられ、ダイワハウスより与えられたミッションに取り組んだ「西大和ハウス」、クレディセゾンより与えられたミッションに取り組んだ「アーバンスクワット」が東京で行われる全国規模の大会「クエストカップ」への出場権を勝ち取り、他に選抜された選りすぐりのチームと共に企業担当者の目の前で発表を行いました。

大切な家族の一員になれたようです。

1月からは短期留学の生徒が海外に飛び立って行きました。異文化の中で

ミリードの対面

で緊張から挨拶すらできなかっ

た生徒たちも、約1週間のホームステイを経て

精神的にも成長して「語学研修旅行よ

り多くの人と話せて楽しかった」という感想を言っていました。

高校でも様々な体験を通じて成長していく姿が楽しみです。

◆中3 体験学習・短期留学

中学3年生はこの一年で様々な体験をしました。

5月はネイティブの人たちと歌や踊りを通して自己表現の幅を広げる、ヤングアメリカンを体験。ネイティブの

テニションについていけず圧倒された生徒たちも、終わる頃には一緒にコミュニケーションを楽しむことがで

きしていました。夏に挑戦した富士登山では、ちょうど登る日に天候が悪化。

大雨の中、8合目であえなく下山とな

りました。「いつかまた頂上まで登りたい」といっ声が聞かれたのが印象的でした。

語学研修旅行では、ヤングボジア班は世

◆高1 海外探求旅行

平成25年3月6日から(一部7日から)高校1年生は3行程に分かれ、海外探求旅行へ出発しました。

トルコ班は日本初の教育旅行団体として世界遺産を巡りました。ブルーモスクやアヤソフィア等の建築物に圧倒され、学校交流での貴重な出逢いを機にイスラム文化をより身近に感じたことでしょう。



界遺産であるアンコールワットのスケールの大きさや神聖さに感動し、ベトナム戦争の爪跡に改めて平和の有難さを痛感しました。また交流校では現地の人たちの英語力の高さに驚き、改めて英会話をスキルアップさせたいと思う生徒が多く見受けられ、とても刺激になったようです。



シングボール・マレーシア班でも、現地の人とコミュニケーションをとる機会が多く、特にカンボン村の民家訪問では、民族衣装を身にまとい、スプレーを使わず手でカレーを食すなど、現地の文化に溶け込む貴重な時間をもつことができました。いずれの行程も、ただ漠然と観光しただけではなく、文字通り異文化を探し求める旅行になりました。



◆新中1 宿泊オリエンテーション

入学してすぐの4月10日、新入生は曾爾宿泊オリエンテーションへ出発しました。新しい仲間と寝食をともにする最初の機会です。生徒たちは少し緊

張した面持ちで、バスに乗り込み、一路、曾爾高原へと向かいました。初日はこれからの学校生活を送る上の注意点などの話を聞く、オリエンテーションを行います。緊張の連続でしたが、生徒たちは気を緩めることなく、常に一言も聞き漏らさぬよう真剣に耳を傾けていました。また、生徒手帳やしおりを片手に校歌の練習を重ね、最後には驚くほど大きな声で元気よく校歌を歌うことができるようになりました。

夜は生徒たち自身で考えた催しで互いの交流を深め、楽しい時間を過ごしました。これからの中間意識が芽生えたことだと思います。

二日目には集団行動の基本を学び、レクリエーション活動に励みました。

この二日間で生徒たちは、あいさつをしつかりすること、時間を守ること、身の回りの整理をすることなどの学校生活で基本となることの大切さを学び、成長の様子が目に見えてわかるほどに実践できるようになります。

これまで六年間の道のりを歩もうとする生徒たちにとって必ず大きな糧となることでしょう。これから彼らの成長が楽しみです。

部活外表彰者一覧

平成24年度 第2学期

【高等学校の部】

○第6回全日本高校模擬国連大会 審査員特別賞(模擬国連)

※本賞を受賞により、平成25年5月

NY世界大会に出場決定

2年 佐藤 和宏

2年 西田 裕信

1年 田澤 悠人

1年 中島 敏

1年 山内 悠介

1年 谷 有咲美

1年 堀之内 訓太

1年 奥野 資司

1年 中田 匠

2年 宮原健太朗

2年 吉谷 大和

2年 加藤 雅貴

○プラズマ・核融合学会 奨励賞(学

会大会)

○ボスター優秀賞(学会大会)

1年 奥野 資司

1年 中田 匠

2年 宮原健太朗

2年 吉谷 大和

2年 加藤 雅貴

○税に関する高校生の作文 優秀賞

2年 西川 直登

1年 永田 真子

1年 加藤 雅貴

2年 西垣 あすか

○第27回奈良県高等学校総合文化祭
弁論部門 最優秀賞および弁論部会長賞
1年 山内 悠介

○第67回日本書道美術院教育部展
特別賞 1年 金滝 聰一朗

○奈良県高等学校生徒会連絡会「節電キャンペーン」最優秀賞

○奈良県教育委員会が本校のボランティア活動を優れないと評したもの

西大和学園 生徒会

【中学校の部】

○税についての作文コンクール 優秀賞

3年 黒田 和希

3年 見渡 洋揮

3年 伊藤 智崇

○第45回愛信環境クリーン図案コンクール 佳作

2年 森田 隼右

○第32回全国中学生人権作文コンテスト 奈良県大会 優秀賞(奈良県教育委員会教育長賞)

3年 中村 洋臣

○第32回全国中学生人権作文コンテスト 奈良県大会 優秀賞(奈良県教育委員会教育長賞)

凌

SSHが支える活動の広がり

才気煥発。才気が弾けるように表に

出る様を指します。昨年の西大和学園の生徒活動は、まさにこの四字の熟語が当てはまるものでした。そしてそのような活動の多くに、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）としての取り組みが大きく寄与しています。

中学生では、特に昨年度から始まったスーパーサイエンスジュニア（SSJ）の活動です。そこから「クエストエデュケーションプログラム」への取り組みが大きく花を開きました。

「クエスト——」は、企業が社会に貢献しつつ発展していくため、具体的な企業案を提案していくというものです。そして「クエストカップ全国大会」において、中高入り混じるにも関わらず、本校の中2年生2チーム合む五つの賞を獲得しました。

また、「模擬国連」の取り組みが、高校模擬国連国際大会へと駒を進めたのも大きなトピックです。「模擬国連」とは、ある国の立場になつて、与えられたテー



模擬国連全国大会に参加したメンバー

理科系を飛び出した成果に多くの紙面を割きましたが、それは、SSHの取り組みが、様々なアカデミックな広がりを持っているということです。

マについて議論するという会議です。

その中で、様々な国と論陣を布き、それを推移していく中で一つの結論に近づけて行きます。国際大会はこの5月、ニューヨークにて行われ、本校は「クロアチア」の立場で議論します。

他にももちろん、「サイエンス」の名に恥じない理科系の分野でも活躍しています。

「科学の甲子園」では2大会連続で高校2年生が全国大会に出場を決めました。また、サイエンスリサーチクラブ（SRC）の高校1年、生物班が、動物学会にて「クマムシ」に関する研究を発表し、優秀賞を獲得しました。生物班は現在、「カブトムシディフェンシン」の研究をしています。また、

プラズマ学会では、京都大学のラボステイで研究した「大気圧

化の検討」についての発表を高校2年生が行いました。

理科系を飛び出した成果を高校2年生が行いました。

西大和学園カリフォルニア校 近況報告

西大和学園カリフォルニア校 校長 西川勝行



information

西大和学園カリフォルニア校 振興会会員の皆様、こんにちは。

西大和学園カリフォルニア校もここ

ロサンゼルスの日本人コミュニティで

は、知らない人がいないまでに成長し、

当地における日本人教育の一翼を担つ

ております。それでは私たちの学校、

NAC (Nishiyanato Academy of California)

について紹介いたします。創立21年目

の「私立全日制日本人学校」です。

学校があるのはロサンゼルス郊外のロ

ミタ市というところです。この地域は

日本人がとても多く在校生のほとんど

がこの地域の日系企業の駐在員の子供

たちです。幼稚園、小学校、中学校の

13学年で約150人の子供たちが在籍して

おります。また2002年に開校した

土曜補習校もこの4月には600人になり

る大所帯になり、学校全体が活気に満ち溢れています。土曜補習校とは、普段、アメリカの現地校に通って土曜日

だけ日本語と日本の教育を受けるため

の学校で、駐在員と現地に永住してい

る日本人及び日系人の子供たちがたく

さん通ってくれています。NACでは、

ステイプログラムや、中3語学研修で

勝行と申します。高1アメリカホーム

勝